

## 4月4日：VN指数は3日続伸

週明けのベトナム市場は、証券セクターの上昇を受けて好調な滑り出しとなった。しかしその一方で、不動産セクターは大引けにかけて投資家の売りが集中した。

ホーチミン市場のVN指数は0.54%高の1,524.70ポイントで取引を終えた。

騰落別では283銘柄が上昇、182銘柄が下落した。

出来高は前日と比べて減少した。売買高は6億3,950万株以上、売買代金は25兆6,000億ドン（11億米ドル）を超えた。

大型株、特に証券セクターに投資家の買いが集まり、マーケットを押し上げた。VN30指数は0.36%高の1,548.04ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、21銘柄が上昇、7銘柄が下落、2銘柄は変わらずだった。

vietstock.vnのデータによると、証券セクターが買われたことで、VN指数は終日堅調な値動きが続いた。値上がり銘柄の中で、アグリバンク証券（AGR）、FPT証券（FTS）、VNダイレクト証券（VND）は7%高と上昇が目立った。

またホーチミン市証券（HCM）、SSI証券（SSI）、APG証券（APG）、サイゴンハノイ証券（SHS）もそれぞれ4%を超える上昇。

さらにビナキャピタル（VCI）+2.96%、ペトロベトナム証券（PSI）+3.82%もそれぞれ買われた。

その一方で、不動産セクターの大型株の一部が売られた。主な値下がり銘柄にはサオマイグループ（ASM）-6.81%、ダットサイングループ（DXG）-6.24%、クオッククオン・ザライ（QCG）-4.4%、トゥドック住宅開発（TDH）-3.91%、CEOグループ（CEO）-2.84%が含まれた。

ハノイ市場のHNX指数は1.01%高の458.69ポイントで取引を終えた。

売買高は8,400万株以上、売買代金は約2兆7,000億ドンだった。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。